学校番号	T0308

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の音楽１」　（音楽の友社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

出席・授業態度・提出物など、基本的な学習態度を大切にして授業を行っていきます。
みなさんの生活の中で、大切なことを学んでいきます。１回１回の授業を大切に受けてください。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート 出席状況	観察 ワークシート	演奏の聴取 技能	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４ 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	楽典基礎・鑑賞	イメージトレーニング 和音と旋律 楽譜の見方 聴音　鑑賞 （標題音楽） 歌唱	○	○	○	○	a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	演奏の聴取 技能 出席状況 ワークシート 観察
2学期	合唱 器楽	手話ソング ギター	○		○		a:手話を通して、共生学習における音楽の位置づけを理解し主体的に取り組もうとしている。 c:手話を通じて、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	出席状況 ワークシート 観察 演奏の聴取 技能
3学期	創作	作曲（リズム譜）ギター 器楽の形態と歴史	○	○	○		a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	演奏の聴取 技能 出席状況 ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野はa, b, cの３観点で、「鑑賞」の分野はa, dの２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。